



さいたま新都心に一番近い学校

下落合小だより

平成 29 年 5 月 号

平成 29 年 5 月 1 日

さいたま市立下落合小学校

電 話 852-2280

FAX 852-0188

学校目標 よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子

「藤」の花言葉は「優しさ」

校長 稲垣 克行



今年も「藤」の花が咲き、校内には、児童のはりきった姿が見られます。また、1年生が一つひとつ学校に慣れていく様子も見られます。花壇の草取りをしていたら、1年生が「校長先生でしょ?」と優しく声を掛けてくれました。「小学校は楽しいですか?」と聞くと、「楽しいです」と笑顔一杯で答えてくれました。良いスタートが切れたのかなと感じています。

私の記憶に、小学校に入学して友達ができ、数名で学校探検をしたことがあります。沢山の、

大きいお兄さんやお姉さんを見上げながら廊下を歩いたのを覚えています。また、2歳上の兄の教室を発見し、得意になって、「あれが兄ちゃん、その隣が誰それで」と説明した記憶があります。私にとって、大きな兄や、親は尊敬の対象だったようです。

万葉集の山上憶良（やまのうえのおくら）の歌に

「銀^{しろがね}も 金^{くがね}も 玉^{たま}もなにせむに まされる宝、子にしかめもや」

「銀も金も玉もどれほどのことがあろうか。どんな宝も子どもには及ばない」という意味のようです。どの時代も子どもに対する思いは変わらないと感じます。

子どもたちは、好奇心にあふれ、素直に大人の行動をまね、成長していきます。子どもたちがよりよく成長できる環境をつくるのが大人の役割です。学校も、家庭も、地域も、その大切な「環境」です。「藤」の花言葉のように、「優しさ」をもって、子どもたちのよりよい成長のため三者が協力できればと強く感じます。



<4月19日（水）1年生給食開始>

初めての学校給食でした。落ち着いた態度で、給食の準備ができ、ゆっくり給食が摂れていました。パンにつけるジャムの小袋が開けられず戸惑っている児童を見かけましたが、コツを知れば上手に開けられます。これから、友達と仲良く、楽しい給食の時間になってほしいと思います。

1年生の初めての学校給食